会議

カン

L 1 に

持さえ難

しくな

ŋ

ま

で

す

カュ

会を

軽 う 通 ŋ لح け 見

7

は

私たち次

第

す

会

議 会 務 進

を

優

先 地

す

ると言

止

 $\otimes$ 悪

る

も市

民 す

す市

より

公

交 ま

 $\mathcal{O}$ 

政

を

許

局 め

が

視

げする

市

7

お

り 廃 様

ま

すし

ず、

民

意と

ず は

高齢者切り 捨

でも がれ必 月 木 から 合 難 さ  $\mathcal{O}$ 要 れ、 [タク 自 生 な 4 治  $\mathcal{O}$ 活 用 高 自 増 月 体も苦 を支 判 力 か が 齢 便 ĺ で 5 7 断 か 者 が 嶋 え  $\mathcal{O}$ 行 カュ が 市 運 る ま 労 増 外 行 9 わ で

改 内 7 善 が行 27 る 市 デ 町 政 村 7 の 責任 で ド 運

型

守 谷 市 うタクシー

える て 出 は が れ ŧ 開 ま 9 が 満 0 t を 11 持た か出 う 枚 5 円 年 60 É 間 歳 るに  $\mathcal{O}$ カン る当 72 0 な 以 助  $\mathcal{O}$ 上で 1 成 枚 0 €2 } 助 市 円 申 が L 発 行 あ  $\mathcal{O}$ 請 運 か 者に、 転

> 会 は

議 議

終了 題に

直

前

に

. 委員

 $\mathcal{O}$ 

職

員

から出

た質問

して は  $\mathcal{O}$ f, 幅 足 12 齢 減 は タ 者 /ク・  $\mathcal{O}$ ŋ すると 得 助 健 出 L 0 4 رحالخ 機 ま た 5 千 成 康 は せ 0 円 券

尊

重

止

に

向

こ の

大切

な

問

題

に

向

委

員

 $\mathcal{O}$ 

皆

のご意

活

をどう支える

付議るクで 帯さ請シ趣 で 上議交 な 意 シはげ会通直り 向帯 であるこ. 水散を、 れた制度 で決れ願 丨旨月 | じずの会後ま 、決議に の で行た。 て県定 存択日 さの 続 と市改全とれ第 がは善会改た 「らにの地 明無 を は 善 回 変乗のも重域え合質取大公 ら視求致を 乗定 かすめで求合 例 する日気が八二 にるる決めタ

がい策 5 切 自 を講 治体 I タ ク な市 費 仕 課 市 で 題 です。 角 廃 利 組 題 が ľ 用 止 シ が あ 対 が 民 ] る あ 者 効 L  $\mathcal{O}$ 果、 改 利 そ ようと を、 る  $\mathcal{O}$ 足 用し すみ 善  $\mathcal{O}$ で 古  $\mathcal{O}$ で しす。 「する なら 理 定 来 あ 運 7) Þ 化 が 年 行 由 る  $\mathcal{O}$ す 対 効 は う う 乗

> 業 請

 $\mathcal{O}$ 

改

善と存続

を

求

止方針撤回

せ

口

例

会

般 4

質 日

問

は

9

月

 $\mathcal{O}$ 

第

な

ぜ

議会の

決

議

を

無

問 定 私

題

を

取

ŋ

上

げ

は

願

を

趣

旨採択

伝

えし す。

前

一号で詳

しく

ましたが、

議

行 | 替 政 みに 策  $\mathcal{O}$ 責任 です。 て市 が

たっ

の

で

代

とし

成

制

度

は、

免許

決定

後に

開

催

地

域  $\mathcal{O}$ 

公 6

共 日

· 交通

会議

で

けら上

げ

ず

改 存 旨  $\mathcal{O}$ 致 は、 ところ 続// 善 を る が 議 で :議会の 決議 会で 前 付 L なさ 提に、 で ŧ 帯 す。 ちろ しまし 決議を全会 が 採 意思です 択さ 市 11 は、  $\bar{\lambda}$ 仕 と れた た。 組 制 11 4 度 制  $\mathcal{O}$ う を 存 度 趣

性で した 取 時 撤 に応えて、 視 口 答 する 点に 高 は り 口 护。 はござ が、 止 す L 者、 ませ べ  $\Diamond$ お  $\mathcal{O}$ き」 る か。 制 い市 度廃 交  $\lambda$ 11 と て、 廃 は ま لح 通 市 で 止 Ĺ う 質 止 せ 廃 現 方 民 弱 ん 者  $\mathcal{O}$ 方 止 在 L 針  $\mathcal{O}$ 声 撤 ま を を 向  $\mathcal{O}$ 

ードバンクとは、賞味期限内で安全に食べられるにも関わらず包装 ミスや返品などで廃棄される食品や、ご家庭で余っている食品を集め、

にぜひご協力ください。 【寄付していただきたい食品】

困っている人へ無償で届ける活動です。だれでもできる「食の助け合い」

2か月以上の賞味期限があり、常温保存できる未開封の食品 (缶詰、レトルト食品、乾麺、インスタント食品、白米、お菓子など) ※もちろん新規購入品も大歓迎です。

### 【受付場所】

霞ヶ浦地区:あじさい館入口 千代田地区:千代田ショッピングモール農協そば前

※いずれも営業時間内

第18号

そう 市 3 民と議会 な 0

を無

月 乗合タ 改 議 善を が <u>\frac{1}{1}</u> 求め クシ 提 ち 0 0 出 上 0 7 が る ] 名以 は L たの って 大変 請  $\mathcal{O}$ 存 願 上 が 6  $\mathcal{O}$ 

会

そうし

た

中、

 $\mathcal{O}$ 

大

会 お 場で 悪 自 にとって 真 とで 視 用 つ当な自 5 それを なけ するというの Ļ  $\mathcal{O}$ は 追 あ 市 そ 認 れ 現執 りま 治 民  $\mathcal{O}$ 機 ば 会議 なり 体 や議会を 関 行部 とし  $\mathcal{O}$ せ っです。 やる を盾 ま は、 せ 7

係 来、 者 が 市 知 恵 民 を B 地 出 域 L 合う 0 関

地 為に他なりませ 域 公共 有 権 交通 者 を 会 愚 議 弄 ん は

みやじま謙はNPO法人フードバンク茨城の会員です

そんな市の姿勢が如実

低さは突出しています。

ダニ等もいて非衛生的」 ペットは破れがひどく わるので一概には比較

中には「音楽室のカー

によって予算編成は変

できませんが、当市の

市13・4%です。

に表れているのが、

学

れが現代の学校の話か などの訴えもあり、こ

と耳を疑いたくなる有

ば

S

急がれる

「急発進防止装置」

の設置助成

送っている方が大半です。

I C

さ 通

校施設です。

雨漏り

0

がなければ生活できない」という日々を

ように公共交通が不十分な地域では「車 のではないでしょうか。しかし、当市の

円程度で取り付けられます。

東京都ではこうした装置の設置費用の

する装置で、

今乗っている車に3~4万

て警報を発したり、急発進を回避したり です。車のペダルの踏み間違いを察知し

「急発進防止装置(踏み間違い防止装置)」 その対策として注目されているのが

納をするべきか」と悩んでいる方も多い じられるたびに、「私もそろそろ免許返

高齢ドライバーによる悲惨な事故が報

当市の教育予算は少なすぎる.

5%です。 育予算は、 何パーセントかご存知 て近隣市町村は、行方 ですか? かすみがうら市の 今年度は7・ それに対し 一般会計

2%、石岡市8・5%、 市10・8%、土浦市17・ つくば市12%、小美玉 年度 災・防犯設備の故障や 数以上の学校が、こう 不足など、それぞれ半 イレ破損、 もあります。同様にト 困っている学校が7校 11校のうち、 要望書によれば、市内 ら出される施設の修繕 した不備や破損に悩ま 毎年秋ごろに学校か 雨水排水不良、防 フェンス破 雨漏りに

されているのです。 など、 らない」「どうか教務 が降るたびに仕事にな を聞きましたが、「雨 に専念させてほしい」 「子どもの安全が心配」 頭先生などからお話 苦しい胸の内を

のお金の使い方を、 を注ぐべきです。当市 と言うのであれば、もつ 知ることとなりました。 なりません。 本から見直さなけれ と教育環境の整備に力 「子どもは地域の宝」

様です。

校が雨漏りに苦慮

私は数校を視察し 教務に専念させて!

## 市内小中学校からの修繕要望

要望力所	学校数 (全11校中)	内 容
雨漏り	7校	教室、廊下、体育館ほか。「雨が降るたび雨漏り」 「天井が腐っている」「壁面も破損」ほか
トイレ	7 校	「扉なく排水も不完全」「給食室トイレ故障で法令違反状態」 「パイプ漏水で使用中止」「プールトイレ故障」ほか
フェンス	6 校	「プール、校舎裏破損激しい」「不審者侵入が懸念される」 「大きく傾いて危険」「支柱が破損している」ほか
雨水排水	6校	「グランドに水たまり」「雨が降ると歩行できない」 「食材搬入口に雨除けなく食材が濡れる」ほか
防災・防犯設備	6 校	「教室にインターホン無く緊急時に応援呼べない」 「非常扉が開閉不能」「防犯カメラが無く心配」ほか
照明	4校	「器具破損個所多数」「照度不足で目に悪影響の恐れ」 「雨漏りのため使用中止」「ピロティ蛍光灯欠損」ほか

なければなりませんし、然ながら市の方針に従わったがは、当 生活の礎である公共交通しかし、さすがに市民 と伝わってきました。 れないほどの憤りを感じの改悪には、黙っていら することなど、 ばかりです。 行けと言っているようなかすみがうら市から出て ていない」「高齢者に、民の生活を執行部は考え の間で、苦しんでいま 行政運営と自分の良心と ていることが、 のではありません。 上層部の批判を表立って もの」といった批判の きました。 さんからご こついて、 真っ当な市政に戻し 多くの職員が、現在 一日も早く。 意見を いずれも「市恩見をいただと数の市職員 ひしひ 出来るも は考え

200 555 の 

•	•	
要望力所	学校数 (全11校中)	内 容
雨漏り	7校	教室、廊下、体育館ほか。「雨が降るたび雨漏り」 「天井が腐っている」「壁面も破損」ほか
トイレ	7 校	「扉なく排水も不完全」「給食室トイレ故障で法令違反状態」 「パイプ漏水で使用中止」「プールトイレ故障」ほか
フェンス	6 校	「プール、校舎裏破損激しい」「不審者侵入が懸念される」 「大きく傾いて危険」「支柱が破損している」ほか
雨水排水	6 校	「グランドに水たまり」「雨が降ると歩行できない」 「食材搬入口に雨除けなく食材が濡れる」ほか
防災・防犯設備	6 校	「教室にインターホン無く緊急時に応援呼べない」 「非常扉が開閉不能」「防犯カメラが無く心配」ほか
照明	4校	「器具破損個所多数」「照度不足で目に悪影響の恐れ」 「雨漏りのため使用中止」「ピロティ蛍光灯欠損」ほか

然に防いでいくべきではないでしょうか。 地域社会にとっても大きなプラスです。 7市も設置助成をして、悲惨な事故を未 高齢者の安全運転は、本人だけでなく



イバーに対し1万円の設置補助を始めて 県でも交通安全協会が、 9割を助成する制度を始めました。 70歳以上のドラ

います。

千代田と出島は鳥の両翼 心合わせて羽ばたこう!



# みやじま謙の「創ろう!かすみがうら市新時代」

ブログ大好評配信中!